

平成7年度第1回企画展

子どものための美術展'95

『美術の光/光の美術』

美術館だより

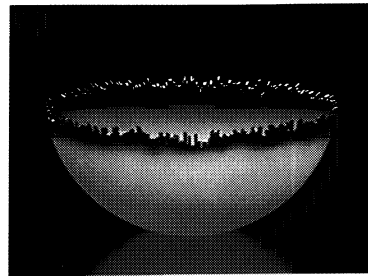
期日：4月22日(土)～5月28日(日)
休館日：毎週月曜日



高島野十郎「秋陽」



相原エリナ「瞬間(とき)の蜃気楼/MIRAGE OF MOMENT」1994



ジェイ・マスラー「街景」1982

光は、私たちの身近にあって、しかも美術の表現上重要な意味を持つものです。

夕焼けの風景、人物や物の明暗を丹念に描いた作品、光の効果を求めた印象派の作品、ふしぎな影を描いた作品。これら光をめぐる多彩な表現を光と色、光と影の関係など、表現上のポイントをふまえて分かりやすく紹介します。また、写真、ガラス工芸のように光と密接に関わる作品やレーザー光のような光そのものを表現手段としたライト・アートもあわせて紹介します。

さらに、子どもたちが、実際に体を動かして楽しむうちに鑑賞の手がかりが得られるような遊びのコーナーも設け、児童・生徒をはじめ、一般の方々にとっても好適な美術鑑賞入門の展覧会として企画されました。親子連れ、友達どうし、一般の方々そして授業の一環として、気軽にご来館を期待しております。絵画、写真、ガラス工芸、ライト・アート他約50点と遊びのコーナー6ヵ所の展示。

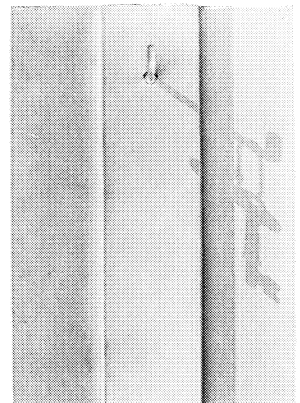
観覧料
一般・大学生 七二〇円(五六〇)
高校生 五一〇円(四一〇)
小・中学生 三六〇円(二五〇)
(一)内は二〇名以上の団体料金



鑿嘸「Rainbow passes slowly」Jan Ken Pon「Peace Sign 1」1971



ジャン=フランソワ・ミレー「ポリヌ・V・オノの肖像」



高松次郎「カギ#223」1968